山紀和
縣民の友

發行所 和歌山市小松原通
和歌山縣廳秘書課
編集兼發行人 森慶三
印刷所 和歌山縣印刷所
定價㊎一部六十錢

強力徹底的な貯蓄增強

明るい、安らかな新年を目指して

歳末貯蓄運動始まる

終戰以來昂進しつゞけていたインフレも三年の徹底的勸奬、漁業水揚代金の吸收、こども銀行の設立促進、業域貯蓄組合（農業協同組合を中心としたもの）の結成促進及び納稅準備、備考その他營業準備のための貯蓄の勸奬等が實施される。本運動中は農漁村方面に對し、一丸となつてこの運動の實施に協力され度いと思つた。

後の現在では漸く下火となり、通貨の安定、經濟の再建に明るい希望が見えはじめたのである。が、しかしこの十、十一、十二月の第三・四半期は農山村においては稔りの秋に對する多額の供出代金、漁村では漁類の水揚代金が多額にのぼり、又都市では給料生活者に對するボーナス等政府支拂の增加、歳暮にお

木炭その他）の振替拂金の新設擴充による資四半期末における供出代金豫金歩留り本縣目標額八億圓（全國目標額六百億圓）への努力、等の項目が實施される。縣民各位におかれては、この歳末貯蓄運動の重要な意義を体得し、一丸となつてこの運動の實施に協力され度い。

ける商店街の紙幣の氾濫等々、おびたゞしく通貨が膨張し、憂うべき狀態に陷ることが豫想される。この際全人舉つて明るい生活ができるよう、强力、徹底的に貯蓄增强をはからなければならないことと當然である。こゝに縣民一体となつて十一月二十日より十二月三十一日まで歳末貯蓄運動を展開することになつたのである。この期間の行事として遊說班の機動强化、供出代金奬、備荒貯蓄及營業準備の貯蓄勸奬、貯蓄組合の新設擴充による資金吸收對策」を中柚として運動が展開される。

今これについて述べると、第三・四半期において農村に支拂われる供出代金は全國で九百億圓、本縣においては米、甘藷、蜜柑、木炭等十六億圓に上る豫定である、このために起る通貨の膨張を防ぎ農家の經濟を安定せしめるため具体的行事として、供出代金の振替拂の徹底的勸奬、金融機關特に農林系統機關は物償付預貯金その他妙味ある預貯金制度の活用、納稅準備の貯蓄勸奬（米、藷、柿、蜜柑、

皆さん御存知ですか

新刑事訴訟法改正法はこうです

昭和二十三年七月五日國會を通過した新刑事訴訟法改正法ハ昭和二十四年一月一日實施となる。

舊法にてハ容疑者、被告人又ハ證人に對する檢事及び警察官の訊問調書は起訴と同時に裁判所に提出された。從つて裁判所ハ裁判開始以前既にその事件に關して結論を構成し屢々偏見に因はれた。尙多くの場合審理に提供する證據ハ警察の苛責なる證據又は主唯一の證據ハ其の他の拷問方法に依つて得られたる自白であつた。

新法にてハ檢事に依り訊問のため出頭を命ぜられたる場合其の命令を拒み又ハ出頭せる場合如何なる質問にも答辯を拒絕する權利があり尙たい捕されない限り何時にても隨意に退出して差支ない。警察官及び檢事の訊問調書ハ裁判に先立つて起訴と共に裁判所の參照に供し又ハ提供されない、そして法廷に出頭して證言し得る證人なれど呼出しを受けない證人の口頭證言の代用として使用ハ出來ない。證人になり得る者ハ法延にて證言する法延にてハ其の證人の態度擧止を監察することが出來る。又證人ハ反對訊問を受ける。有罪判決の根據ハ其の自白が法延以外においてなされた場合、單に自白のみに依らない尙自白が自由にまたハ所在をくらまし其のために起訴狀の寫を交附出來得ない場合ハ時効の經過を中止する。

裁判所ハ被告人に對し辯護士を依賴し及び審理中質問に答辯を拒む憲法上の權利を有する事を通告する。監禁中の被告ハ公開の法定に於いて其の抑留の理由を等れる權利を有し且抑留期間の不當に長期にまたハ進行しない。新法にてハ本人の日本國內に不在またハ所在をくらまし其のために起訴狀の寫を交附出來得ない場合ハ時効の經過を中止する。

舊法にてハ保釋付釋放ハ有權的輕微の事件以外必ず本人または其の辯護士の欠席中ハ審理ハ進行しない。新法にてハ本人の日本國內に不在またハ所在をくらまし其のためまたハ保釋またハ留停止禁固刑の判決後にても控訴期間または上訴期間の不當に長期にまたハ引續き繼續した。新法にて至る期間ハ最後の確定判決に至る期間ハ保釋またハ留停止禁固刑の重科

肥料四〇〇〇トン割當

☒水害耕作地の速かなる復舊を☒

本年八月二十七日發生の有田郡を中心とする水害に對して、縣に於ては、その復舊對策の一つとして、農村生產の最重要資材である肥料問題について、兼ねてから、中央と種々折衝していた處今度、被害耕作地の早急なる復舊を目的として統制肥料の配給割當を受けたので、窒素小質肥料二〇〇〇瓲燐酸質肥料二〇〇〇瓲合計四〇〇〇瓲を縣下各市町村の水田或いは畑（特に果樹園）の水災被害面積により割當した。

配給を豫定される現物は、窒素小質肥料は硫安、或いは硝安並びに塩入硫安で、燐酸質肥料は過燐酸石灰である。水害を被つた農家はすみやかにこの肥料を肥料購入通帳により引取られ、復舊の資に供せられたい。

因みに、この肥料の郡市別割當量は次表の通りである。（農業資材課）

水害對策肥料郡市別肥料別割當表

郡市別＼種別	冠水對策肥料 水田反別	N	P	流失埋設對策肥料 畑反別 水田反別	果樹園表	〃 耕土	其他	小計	反別合計	N	P	肥料割當合計 N	P
	反	貫	貫	反	反	反	反	反	反	貫	貫	貫	貫
1 和歌山市	850	425	425	—	—	—	—	—	—	—	—	425	425
2 新宮市	—	—	—	20	—	—	20	20	40	40	40	40	40
3 海南市	500	250	250	7	5	2	10	17	24	24	24	274	274
4 田邊市	4	2	2	—	—	—	—	—	—	—	—	2	2
5 海草郡	6481	3241	3241	400	5726	115	264	6105	6505	6505	6505	9746	9746
6 那賀郡	3330	1665	1665	84	5353	856	2341	8550	8634	8634	8634	10299	10299
7 伊都郡	192	96	96	33	37	—	12	49	82	82	82	178	178
8 有田郡	13181	6591	6591	4119	12128	2398	1314	15840	19959	19956	19959	26550	26550
9 日高郡	6970	3485	3485	272	—	22	101	123	395	395	395	3880	3880
10 西牟婁郡	958	479	479	72	18	12	161	191	263	263	263	742	742
11 東牟婁郡	1905	953	953	69	—	—	49	49	118	118	118	1071	1071
合計	34371	17187	17187	5076	23267	3405	4272	30944	36020	36020	36020	53207	53207

民主下の第一回新穀祭

勤勞感謝の二十三日のみのりの秋を祝うと共に、農家の勞苦をねぎらう意味で、第一回新穀まつりが花々しく擧行された。その多彩の行事中、壓卷は何といつても農業王の選出でなければならない。

農業王の選考については、人格識見、增產の熱意、經營狀況、供出等につき、愼重審議の結果、和歌山市選出の山本亦兵衛氏（北出島）に、女王にはその他容姿、精神並びに稼働日數等を併せて選考の末、日高郡選出の坂本シヅエさん（塩屋村）に決定し、晴の祭冠は燦として二人の頭上に輝いたのである。

農業王に山本氏

王冠の榮を實に篤くし、農地委員、食糧委員、食糧調整委員かち得た山本亦兵衛氏は明治二十一年西暦一月十三日に生れ本年六一才和歌山市北出島一三番地の自宅には妻との間に二男一女がある。

氏は隱れた篤農家として、多年に亘る默々とした研究努力により、南高等女學校專攻科を卒業し、日高郡塩屋村大字南塩屋一五〇九番地の一家で夫登氏（二九才）を中心に父米造氏（五八）と三人で農業に勵み、晴天は野良に雨天は藁工品の製造に文字通り農業一路に精勵し、三六五日寧日なく、一方農業女王に選ばれた坂本シヅエさん（大正十四年九月二十六日生、二四才）は紀ノ川の大地主として農業婦人の第一人者として遂に本縣の農業女王に選出されたのは本縣としては今回が最初であり、それだけに穀物に對する感謝の念、全農家が一丸となつて、この第一回の民主的新穀祭を一段意義あらしめたのである。

農業女王に坂本さん

近隣に多數の共鳴者を生み、曾て段收二石にすぎなかつた北出島を、一町七段の一等地に變貌せしめ、三畝の耕地面積に對し、この三ケ年間の平均供出量は米三十八石九斗、麥類十六石五斗の見事な成績を擧げた。亦その生產の圓滿なる態度は人格、公平、無私な人格に對する愛情はおのづから地區部落の信望を激しい

王冠の榮を實に篤くし、農地委員、食糧委員、食糧調整委員として多年に亘る默々とした研究努力により、南高等女學校專攻科を卒業し、日高郡塩屋村大字南塩屋一五〇九番地の一家で夫登氏（二九才）を中心に父米造氏（五八）と三人で農業に勵み、晴天は野良に雨天は藁工品の製造に文字通り農業一路に精勵し、三六五日寧日なく、一方農業女王に選ばれた坂本シヅエさん（大正十四年九月二十六日生、二四才）は紀ノ川の大地主として農業婦人の第一人者として遂に本縣の農業女王に選出されたのは本縣としては今回が最初であり、それだけに穀物に對する感謝の念、全農家が一丸となつて、この第一回の民主的新穀祭を一段意義あらしめたのである。

亦農家の人々はこれに對し、誇りと責任を持ち愈々增產に勵み、一路精勵し、三六五日寧日なく、晴天は野良に雨天は農業